

# 景子の神奈川行脚

## 【9月】

- 1日 八潮市議会議員選挙応援
- 2日 おひさま保育、震災PJ、予算要望とりまとめ会議、演劇鑑賞会
- 3日 政調会、部会長会議、予算説明会
- 4日～6日 建設常任委員会視察(石川県・富山県)
- 7日 えぼし岩・海岸侵食調査、河童徳利広場フォーラム
- 8日 連合神奈川議員団会議
- 9日 連合神奈川議員団会議、市民相談
- 10日 団会議、本会議
- 11日 茅ヶ崎朝駅頭、質問作り
- 12日 茅ヶ崎朝駅頭、敬老大会、団会議、本会議
- 13日 おひさま保育、団会議、本会議
- 14日 JR東日本政策フォーラム、WE21ジャパンちがさき会議
- 17日 おひさま保育、本会議
- 18日 女性センター調査、情報労連総会、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 19日 本会議、ライオンズクラブ
- 20日 本会議、おひさまミーティング
- 21日 ミーティング、日朝国交正常化をめざす県民の会講演会
- 24日 中海岸自治会バスツアー
- 25日 本会議
- 26日 おひさま保育、子育て制度学習会、本会議、民主党県連懇談会
- 27日 病院視察、演劇鑑賞会
- 28日 彼岸花まつり、市民集会、ありがとう！佐々木静子さん元気な語りの会
- 29日 自治労居住者パーティ
- 30日 おひさま保育

## 【11月】

- 1日 茅ヶ崎朝駅頭、茅ヶ崎北陵高校50周年式典、市教育委員会表彰式
- 2日 コミセンまつり、市民相談、福島より来客
- 3日 市民ふれあいまつり、緑の防潮堤宮脇先生フォーラム
- 4日 おひさま保育舎イベント「おひさまde散歩」
- 5日 おひさま保育、日本軍慰安婦問題フォーラム
- 6日 茅ヶ崎朝駅頭
- 9日 鶴が台まつり、WE21ジャパンちがさき会議、女性会議
- 10日 市民相談、南湖会館まつり、民主党女性議員ネットワーク研修
- 11日 民主党女性議員ネットワーク研修、道路促進大会
- 12日 おひさま保育、ミーティング、公契約条例協議会傍聴、展覧会
- 13日 茅ヶ崎朝駅頭、市民相談
- 14日・15日 女川・陸前高田視察
- 16日 横浜ゴムまつり、つつじ学園まつり、ピースウォーク、湘南シニアクラブ
- 16日～18日 韓国京畿道視察
- 19日 茅ヶ崎朝駅頭、県住宅公社内覧会、演劇鑑賞会、民主党消費者団体との懇談
- 20日 茅ヶ崎朝駅頭、南アフリカ大使との懇談、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 21日 道路要望、団会議、オータムセッション、釜石の奇跡講演会、ライオンズクラブ
- 22日 おひさま保育、WEショップ当番、おひさまミーティング
- 23日 社会福祉大会
- 24日 県身障者大会
- 27日 第五福竜丸・都庁見学バスツアー
- 28日 部会長会議、政調会、本会議、研修、自治労大会
- 29日 県医師会との懇談

## 【10月】

- 1日 建設常任委員会、15区会議
- 2日 市民相談、WE21ジャパンちがさき監査、予算委員会打ち合わせ
- 3日 茅ヶ崎朝駅頭、建設常任委員会県内視察
- 4日 社会問題対策特別委員会
- 5日 JR東日本旅のプレゼント、中海岸みこし保存会会議
- 6日 ライオンズクラブ統一奉仕デー、書道展
- 7日 おひさま保育、予算委員会理事會
- 8日 予算委員会
- 9日 茅ヶ崎朝駅頭、大山薪能視察
- 10日 部会長会議、政調会、建設常任委員会、一久会
- 11日 トラック協会との意見交換会、子宮頸がんワクチン被害者の会との懇談
- 12日・13日 日本女性会議2013あなん(徳島)
- 14日 ドットジェイピーとの懇談、湘南地域連合研修会
- 15日 知事へ予算要望提出、団会議
- 16日 団会議、本会議、政調会、タイ議連
- 17日 ライオンズクラブ定例会
- 18日 茅ヶ崎朝駅頭、マミーズとのランチ交流会
- 22日 児童福祉審議会
- 23日 茅ヶ崎朝駅頭、県政ニュース配布
- 24日 茅ヶ崎朝駅頭、WEショップ当番
- 25日 子育てフェスタ、防犯大会
- 28日 おひさま保育、JTとの懇談、圏央道促進大会、全国フェミニスト議員連盟世話人会
- 31日 湘南シニアクラブバスツアー



宮城県女川町視察



民主党女性議員ネットワーク



第五福竜丸展示館見学バスツアー



ピースウォーク



## ドキュメンタリー映画「もったいない！」上映会開催(ドイツ映画)

監督:バレンティン・トウルン 農林水産省推薦 消費者庁推薦 一般社団法人日本有機資源協会推薦

世界的な食糧廃棄の信じがたい真実

食べ物の半分は食卓にのらず捨てられている?! この現実をあなたはどうか受け止めますか?

日時:2014年2月16日(日)第1回 15:00~16:30 第2回 17:30~19:00

会場:ハスキーズ・ギャラリーズ(茅ヶ崎市新栄町1-YAMAJIビル6F)

定員:各回 45名【申込順】

参加費:1,000円

【申し込み・問い合わせ先】

◇神奈川県議会議員 くさか景子事務所

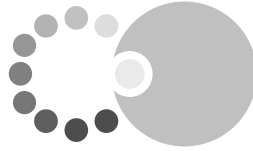
TEL&Fax 0467-58-0290 e-mail:future@grace.ocn.ne.jp



もったいない!

TASTE THE WASTE

# 神奈川県議会議員 くさか景子の県政報告



発行責任者 神奈川県議会議員 くさか景子 民主党・かながわクラブ 県議団  
連絡先 くさか景子事務所  
〒253-0043 茅ヶ崎市元町 3-17 村田ビル 202  
Tel&Fax 0467 (58) 0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp  
http://keikokusaka.fc2rs.com/

くさか景子 検索

くさか景子のハチドリのひとつく

## 第三回 12月県議会定例会報告

後半 11月28日 ~ 12月20日

### 補正予算 1億400万円

#### 教職員の給与負担 県から政令市へ 移譲 2017年度から

全国15道府県から20政令指定都市に移譲し、課題であった給与負担と任命権のねじれが解消します。

今後は政令市で各小中学校1クラス定数も独自に定められ、教職員配置も適正に行うことができます。県財政面でもメリットがあり、地方分権時代の大改革と評価されました。しかし、政令市と一般市との格差が出るのではとの問題も指摘されています。

#### 待機児童解消策 5,000万円

認定こども園への移行に向けて、長時間預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、安心こども基金を活用し運営費を助成します。

#### 高校進学奨学金の貸付け 5,400万円

4月入学前に必要となる制服など購入費用に対し、短期臨時奨学金を創

設し、奨学金の一部を3月に前倒して貸与します。

#### 受動喫煙防止条例の見直し

条例施行後3年が経過し、社会でも分煙が進んできました。検討会では、飲食関係は現状維持、医療関係は規制強化を望んでいましたが、結論は現状維持となり、今後は条例の普及・啓発を進めることになりました。今回は現状維持でしたが、飲食店や旅館組合などはこれ以上規制が強化されると死活問題となり、設備改修する場合は県に費用の補助なども求めています。

#### 「かながわスマートエネルギー計画」 骨子案出来る

2030年までに、再生可能エネルギーとガススコージェネレーションとの分散型電源で年間消費量45%を目指します。今後風力火力バイオマスのベストミックスを検討し、さらに水素を燃料とする燃料電池自動車導入も期待されています。

#### くさか景子のほっとコラム

##### 「ひとり、ひとりがゲートキーパー」 自殺予防 ころろサポーター養成研修

ゲートキーパーとは、ここに不調を抱える人、自殺に傾く人のサインに気づき対応することができる人です。今年年間3万人も自殺する人がいる日本。神奈川県では1,644人(平成24年)東京、大阪について第3位です。

自殺はかつて個人の問題でしたが、今は社会的な取り組みが必要です。気分が沈む、死にたいなど口にするというサインに気づくことが大切です。

自分の周りの人の様子がいつもと違う時、もしかしたら悩みを抱えているかもしれないかもしれません。まずは声かけが重要です。「眠れてますか? ご飯食べられていますか?」など、気づき・傾聴・つながり・見守りが大切です。話を聞いたらねぎらいの気持ちを言葉にしましょう。「大変でしたね。」と。

悩んでいる人に勇気を持って声をかけてみませんか?



韓国京畿道議会副議長と



# 進んでいる韓国事情を視察

11月16日～18日

今回は、ソウルから地下鉄で1時間少し、水原と書いて「スウォン」にある京畿道庁を訪ねました。京畿道と神奈川県は友好提携20年の交流があります。京畿道は神奈川県との4倍の面積で、人口は1,200万人、水原には、水原華城という世界遺産があり、長い城壁が残り、韓国ドラマ「イ・サン」や「チャンギム」で有名な王様のお城です。

まず、道庁には、「いつでも民願室」という部署があり、365日24時間どんな相談でも応じています。

相談内容は、税金や許認可などの一般行政相談から就業・金融・法律・健康相談まで多岐にわたり、パスポートや住民票などの交付を受けることが出来ます。また、水原駅構内にも「365日いつでも京畿道庁民願センター」があり、同様の相談が受けられます。

さらに、コールセンターもあり、24時間365日専門の相談員が道政に関するあらゆる問題や知りたいことを電話1本でワンストップ解決してくれる電話相談です。18カ国外国語相談サービスもあり、多文化共生も進んでいます。

驚いたことに、電車の中でも福祉金融相談や健康相談、物産コーナーがあ



民願列車の中での相談

る「民願列車」が走り、サービスしています。実際乗ってみました。相談者はひっきりなしに来ます。

オールマイティでワンストップは凄いサービスです。住民のメリットとともに、これにより、職員は自分の仕事に精が出せるという行政側のメリットもあります。

続いて、道議会への訪問です。本会議場の議員それぞれのデスクにパソコンが、紙の書類はありません。さすがIT先進国韓国です。年配の議員にも研修を行い、全員で使いこなしているそうです。神奈川県も「電子力宣言」をしており、見習うべきです。



本会議場の議員それぞれのデスクにパソコンが設置されている



## 奄美大島の旅

東京から飛行機で2時間、常夏を感じさせる大自然がありました。鹿児島県奄美大島は人口44,000人の島で、ここでしか取れない黒糖を使った焼酎、天然の泥田で染めた大島紬、東洋のガラパゴスの美しさを描いた画家田中一村などで有名です。食べ物、黒糖、島らっきょうが最高です。

今回は茅ヶ崎に住む奄美大島出身の知人のツアーに参加し、ジャズや島唄のライブを鑑賞しました。

その知人の紹介で、本会議には大島紬を着用するという閑誠之市議会議員と知り合いました。島の課題を聞くと、枯れが深刻で、保存樹林も危うい状況で、綺麗な紅葉と思われるほど山が黄色くなっていました。この対策と、島の活性化に力を入れているそうです。市の職員が町の活性化のオリジナル曲を作り、ライブで熱唱、島を愛する素晴らしい歌を聴いた楽しい旅でした。



奄美市議会 閑誠之議員と



## 第五福竜丸展示館・都庁見学 バスツアーに参加して

11月27日

バスツアーは今回で4回目の参加です。一人では到底行けそうにないところを企画して連れて行って頂けるのはうれしい。

第五福竜丸は、一九四七年建造。一九五四年三月一日、太平洋マーシャル諸島にあるビキニ環礁でアメリカの水爆実験によって乗組員もろとも被ばくした船です。(ビキニ事件)

数奇な航跡をたどった第五福竜丸は、スクラップになるところを核廃絶と平和を願う市民運動により保存されました。(一九七六年展示館オープン)

壁に貼られた水爆『ブラボー』の写真パネルや吊り下げられた千羽鶴を見ながら、平和を願う人々の想いを感じました。

東京ヒルトンで昼食を楽しんだ後、都庁へ。都庁展望台(地上202メートル)から東京の街を眺めながら、平和な日々がいつまでも続いてほしいと思いました。

松林 N・N



第五福竜丸展示館にて説明を受ける参加者

神奈川県議会は本会議と委員会(8つの常任委員会と4つの特別委員会)で構成されており、くさか景子は建設常任委員会と社会問題対策特別委員会に所属しています。

### 建設常任委員会

質問抜粋 12月12日

### 県都市マスに都市防災の対策を

都市計画は、土地利用や都市施設、開発事業等を計画する制度ですが、防災も重要な課題です。県都市マスタープランは平成19年に改訂されましたが、東日本大震災後、平成25年3月に津波対策編ができました。最大クラスの津波に備えた都市づくりに向けた計画ですが、都市防災対策は未だ不十分です。茅ヶ崎駅前のあるマンションでは災害時のマンションの防災ガイドブックを作っています。神奈川県も都市部ではマンションやビルの防災対策を作る必要があります。防災都市づくり計画は、都市の機能を確保するため、地域防災計画に盛り込むと同時に特に市町村での都市マスにも反映させることが重要です。

### 下水道施設の耐震、津波対策

柳島、四之宮下水処理場管轄では相

模川流域下水管管路は128キロあります。3・11の時にはダメージはありませんでしたが、今後の地震対策として管の耐震補強策が必要です。柳島処理場も沿岸に位置するところから現在6.5メートルの防潮堤で防げるとしていますが、放流口からの波の侵入が課題であり、築42年経つことから、今後の地震対策が求められます。

### 相模灘 海岸保全基本計画を変更

今回は、10年ぶりの県計画の変更で、東日本大震災後もあり、津波被害と沿岸高潮被害の水位の設定をします。それにより今後、堤防・護岸・防潮堤等の海岸保全施設の整備を行います。沿岸地域では津波・高潮対策は喫緊の課題であり、早期の整備を行ってもらいたいと思います。

### 社会問題対策特別委員会

12月13日

### マタハラ・パタハラ対策

近年、育児休業取得率は女性93.1%、男性1.2%と大きな差があります。男性が育児を取ろうとすると職

場の上司や会社から男が取るなんてと「パタニティハラスメント」を受け、無理解で取れないことがあります。女性も妊娠がわかると職場を辞めざるをえなくなる「マタニティハラスメント」をうけることが多く、本来おめでたい妊娠出産が喜ばれません。県としてもワークライフバランスを推進するために、相談や対策を強化すべきです。

### 重度障がい児出産後の母親レスパイト

近年環境の変化や高齢出産で、重度障がい児や低体重児などNICU(新生児の集中治療室)に長期間子どもを入れざるを得ないケースが増えています。そうした子どもの支援として、レスパイト(小休止)入院を行う3施設を整備し、今後の子育てへの対応や支援を行っています。安心して子育てができるよう、今後も社会で支えていくことを望みます。

### 親と暮らせない養護施設の子どもたちへの支援

近年、大勢で暮らしている養護施設を、今後15年かけて、施設の小規模化、地域分散化、里親家庭、ファミリーホームに迎え入れて行う養育を目指します。家庭的な環境をつくり、少しでも子どもたちの育ちを応援できる計画を望みます。

### 茅ヶ崎の環境は今①

11月15日

環境にやさしい農業に取り組んでいる「萩園ファーム21」代表の高橋久雄さんを訪問。農業に頼らないために使用している赤色サンサンネット(防虫ネット)や野菜作りについての話を伺った。萩園ファームでは、環境市民会議がさきエコーワーク、茅ヶ崎市、神奈川県農業センターとの協働で、市内の小中学校の給食残渣から作る堆肥を使い、数年、野菜作りの実験も続けている。

講義の後は、エコクッキングに挑戦。収穫したばかりのみずみずしいかぶのレシピ。水を出るだけ使わず、ごみも出さない野菜の切り方の工夫やガス等エネルギーの節約。素材の味を活かしたシンプルな味に舌鼓。

今、食品のロスが問題になっている。生産の現場、流通の過程、小売販売の段階で、そして家庭でも。私たちが食べる前にその約半分近くの食品が廃棄されていると言う。食と環境の問題を考えながら、環境に配慮した農業や地産地消の意義を改めて認識する時間となった。

青木洋子



農業に頼らない防虫ネット野菜作り